

# 医師国家試験の回数別合格状況

回数	施行年月日	受験者数	合格者数	合格率
第104回	H22.2.13～15	8,447 人	7,538 人	89.2 %
第103回	H21.2.14～16	8,428 人	7,668 人	91.0 %
第102回	H20.2.16～18	8,535 人	7,733 人	90.6 %
第101回	H19.2.17～19	8,573 人	7,535 人	87.9 %
第100回	H18.2.18～20	8,602 人	7,742 人	90.0 %
第99回	H17.2.19～21	8,495 人	7,568 人	89.1 %
第98回	H16.3.20～22	8,439 人	7,457 人	88.4 %
第97回	H15.3.15～17	8,551 人	7,721 人	90.3 %
第96回	H14.3.16～18	8,719 人	7,881 人	90.4 %
第95回	H13.3.17～19	9,266 人	8,374 人	90.4 %

# 医師国家試験の男女別合格者数等の推移

回数		総数	男性	女性	男女別合格率	
					男性	女性
第104回 (H22春)	受験者数(%)	8,447人	5,711人 (67.6%)	2,736人 (32.4%)	—	—
	合格者数(%)	7,538人	5,039人 (66.8%)	2,499人 (33.2%)	88.2%	91.3%
第103回 (H21春)	受験者数(%)	8,428人	5,638人 (66.9%)	2,790人 (33.1%)	—	—
	合格者数(%)	7,668人	5,046人 (65.8%)	2,622人 (34.2%)	89.5%	94.0%
第102回 (H20春)	受験者数(%)	8,535人	5,679人 (66.5%)	2,856人 (33.5%)	—	—
	合格者数(%)	7,733人	5,067人 (65.5%)	2,666人 (34.5%)	89.2%	93.3%
第101回 (H19春)	受験者数(%)	8,573人	5,811人 (67.8%)	2,762人 (32.2%)	—	—
	合格者数(%)	7,535人	5,022人 (66.6%)	2,513人 (33.4%)	86.4%	91.0%
第100回 (H18春)	受験者数(%)	8,602人	5,892人 (68.5%)	2,710人 (31.5%)	—	—
	合格者数(%)	7,742人	5,213人 (67.3%)	2,529人 (32.7%)	88.5%	93.3%
第99回 (H17春)	受験者数(%)	8,495人	5,744人 (67.6%)	2,751人 (32.4%)	—	—
	合格者数(%)	7,568人	5,019人 (66.3%)	2,549人 (33.7%)	87.4%	92.7%

# 第104回医師国家試験 卒業年次別受験者数・合格者数・合格率

卒業年次		受験可能回数	受験者数	構成比	合格者数	合格率
新卒	H21年4月～H22年3月	1回	7,701人	91.2%	7,147人	92.8%
既卒	H20年4月～H21年3月	2回	395人	4.7%	281人	71.1%
	H19年4月～H20年3月	3回	95人	1.1%	59人	62.1%
	H18年4月～H19年3月	4回	38人	0.4%	17人	44.7%
	H17年4月～H18年3月	5回	48人	0.6%	18人	37.5%
	H16年4月～H17年3月	6回	18人	0.2%	2人	11.1%
	H15年4月～H16年3月	7回	19人	0.2%	3人	15.8%
	H14年4月～H15年3月	8回	15人	0.2%	1人	6.7%
	H13年4月～H14年3月	9回	15人	0.2%	3人	20.0%
	H13年3月以前	10回以上	103人	1.2%	7人	6.8%
	計			746人	8.8%	391人
総計			8,447人	100%	7,538人	89.2%

# 卒前・卒後医学教育を巡る近年の動き

(年度)

H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23

医学部教育  
(6年間)

医師国家試験

初期臨床研修  
(2年間)

生涯教育

モデル・コア・  
カリキュラム策定

共用試験  
試行開始

医師国家試験  
改善検討部会

出題基準改訂

初期臨床研修  
必修化(施行)

H12  
医師法  
改正  
臨床研修  
必修化

モデル・コア・  
カリキュラム改訂

共用試験  
正式実施

医師国家試験  
改善検討部会

出題基準改訂

初期臨床研修  
制度の見直し

モデル・コア・  
カリキュラム改訂

医師国家試験  
改善検討部会

出題基準改訂

# 医師国家試験への要望

「臨床研修制度の見直し等を踏まえた医学教育の改善について」  
医学教育カリキュラム検討会 意見の取りまとめ（21年5月1日）〈抜粋〉

## 6. 学習成果を生かす多面的な評価システムの確立

### 【方向性】

共用試験、医師国家試験それぞれが整合性をもって各段階で求められる能力を適正に評価し、臨床実習をはじめとする学習成果を生かす多面的な評価システムを確立する。

### 【方 策】(抜粋)

③前記の共用試験の見直しによる適正な評価を前提に、医師国家試験が臨床能力を適切に評価できるものとなるよう強く求める。また、各大学における臨床技能評価の実施などにより、臨床実習を質量ともに向上させる。